

【県政モニター】文化芸術に関するアンケート調査結果

I 調査の目的

県の文化芸術振興施策を推進するにあたり、施策の効果を検証するとともに、今後の施策をさらに効果的なものとするため、県の文化芸術の現状やニーズ等についてアンケート調査を実施しました。

II 調査項目

- 1 あなた自身のことについて
- 2 あなた自身の「文化芸術」の鑑賞・実践について
- 3 山梨県の文化芸術の現状について
- 4 伝統芸能や地域のお祭りの現状と取り組みについて

III 調査方法

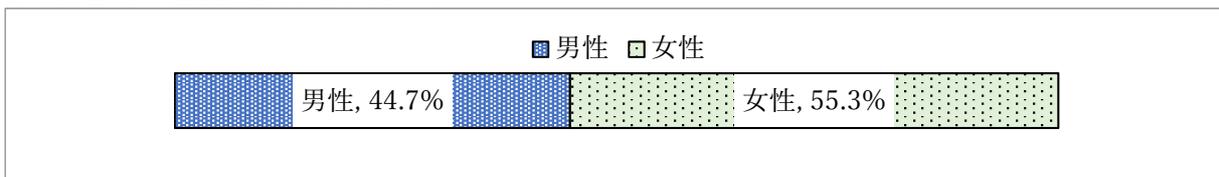
実施時期: 令和3年11月
調査対象: 県政モニター
調査方法: 郵送またはインターネット
対象数 : 408名 (郵送 199名、インターネット 209名)
回答数 : 342名 (郵送 176名、インターネット 166名)
回答率 : 83.8% (郵送 88.4%、インターネット 79.4%)

※回答結果は百分率(%)で算出し小数第2位を四捨五入しているため、回答比率の合計が100%にならない場合があります。

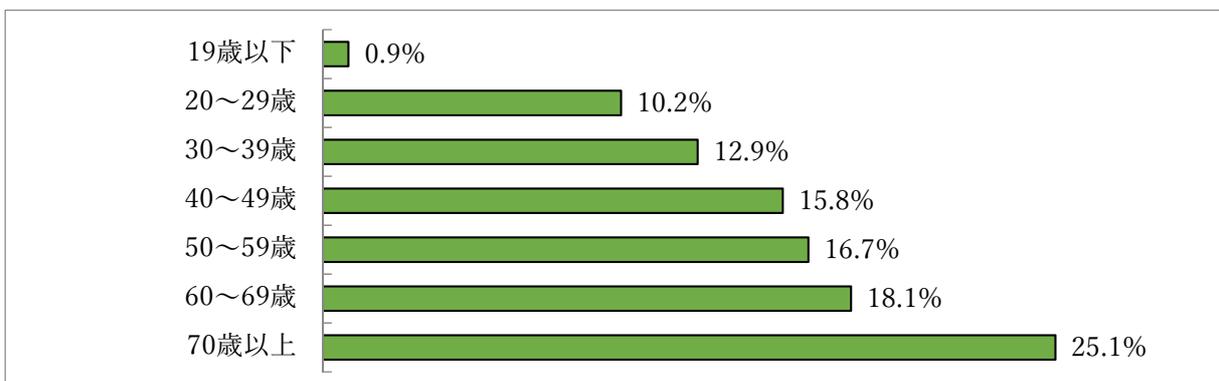
※無回答者の数は、回答比率から除きます。

■ あなた自身のことについて

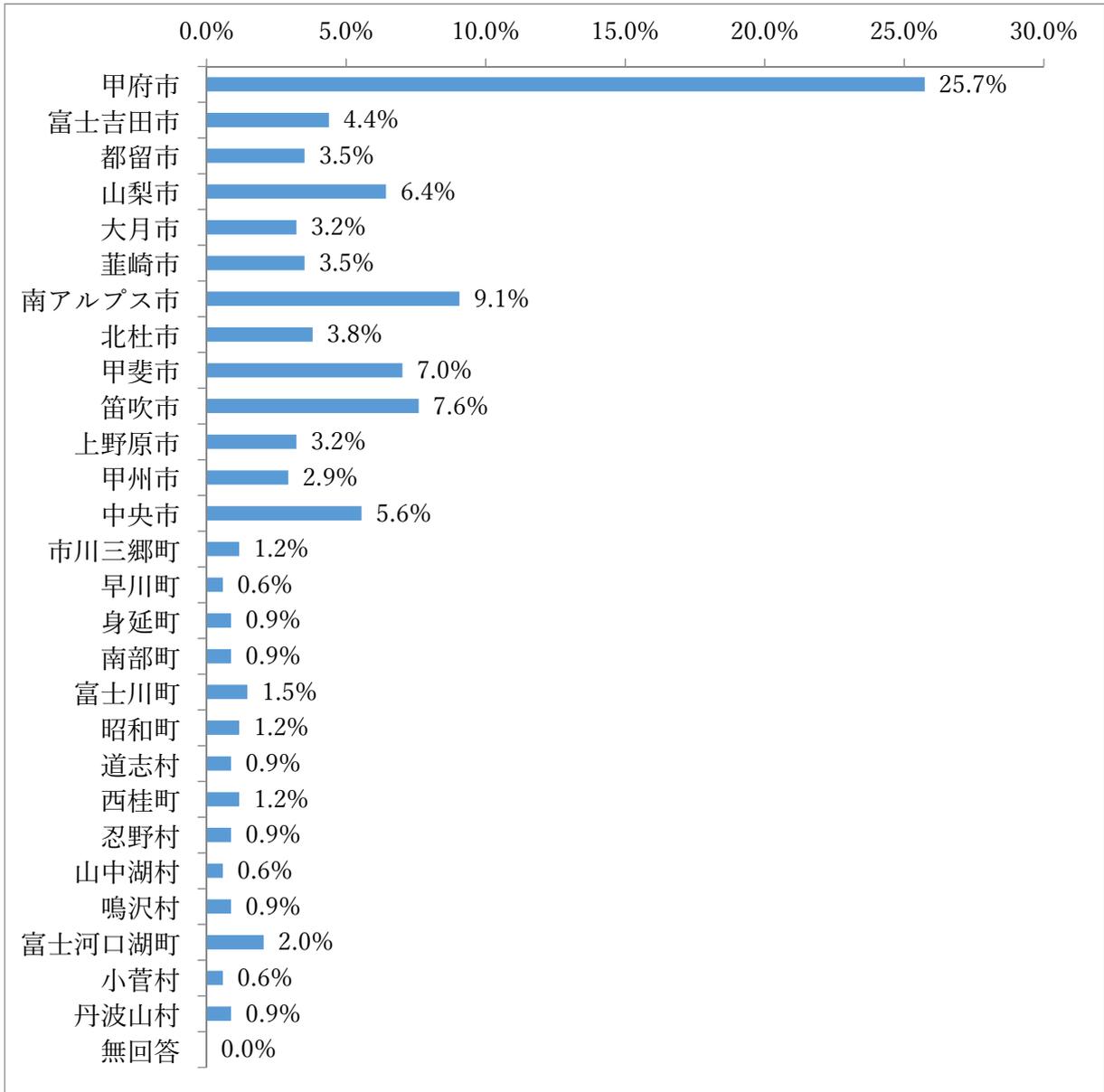
【1】あなたの性別をお答えください。



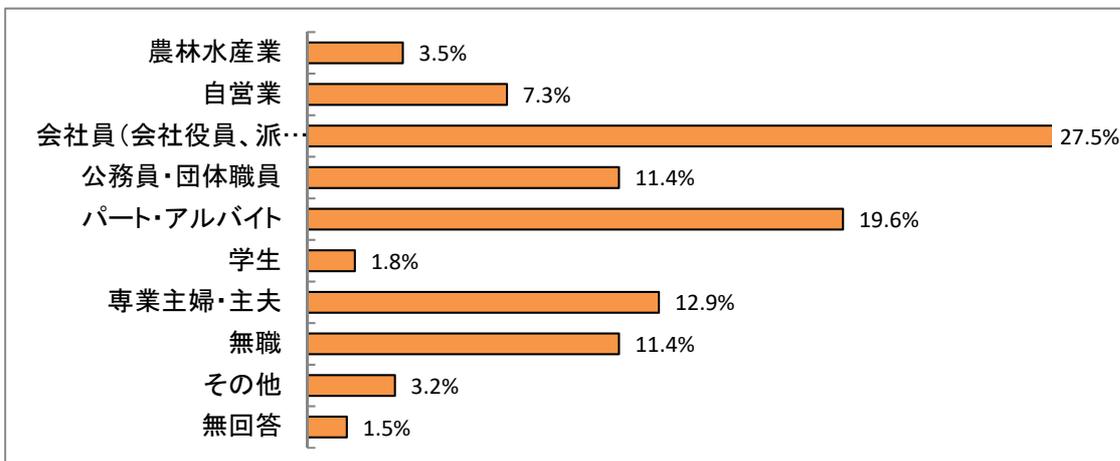
【2】あなたの年齢をお答えください。



【3】あなたのお住まいの地域について、お答えください。

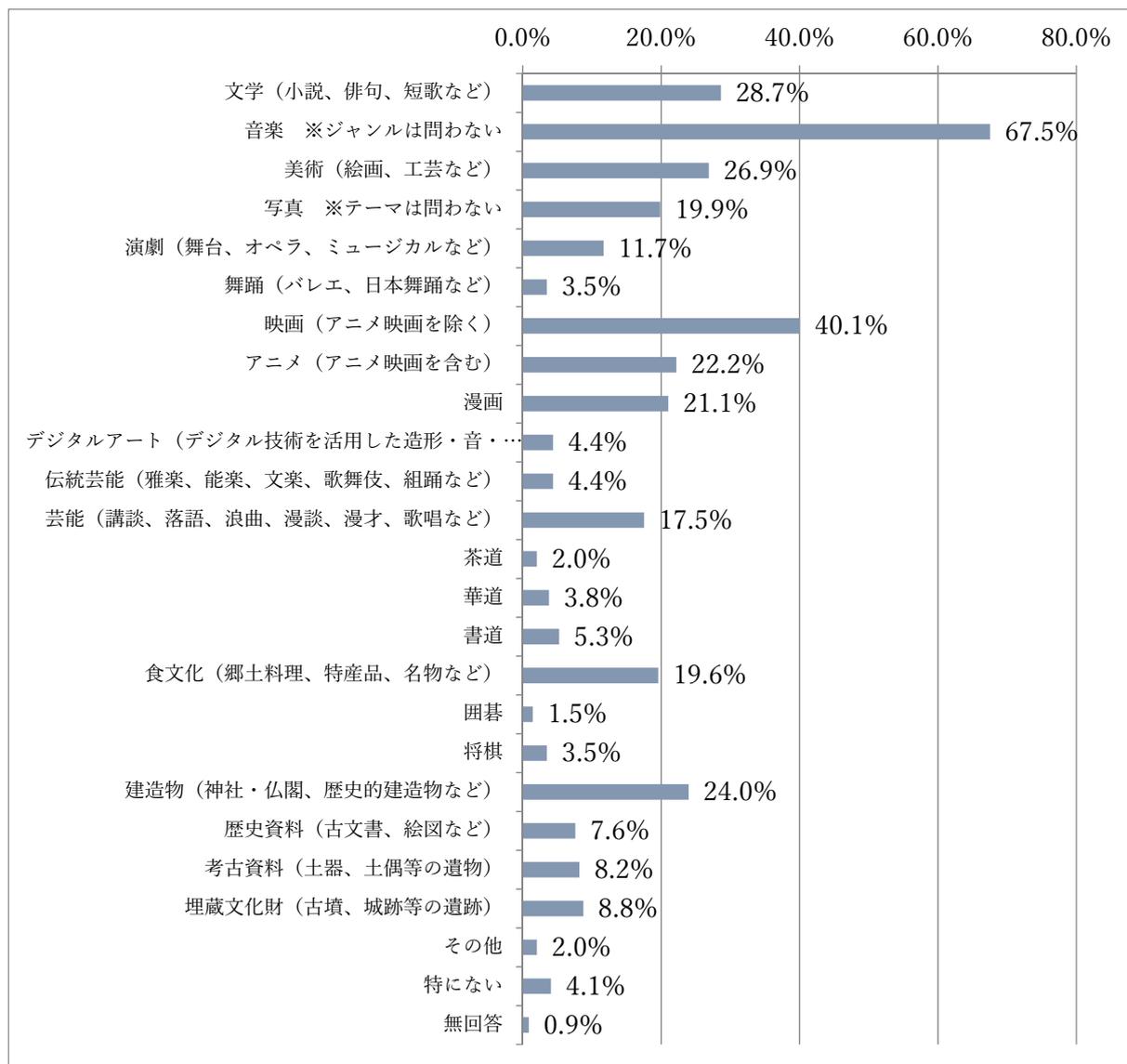


【4】あなたの職業についてお答えください。



■ あなた自身の「文化芸術」の鑑賞・実践についてお伺いします。

【問1-1】あなたが文化芸術に関して、良く鑑賞する分野は何ですか。あてはまるものを、次の中から選んでください。(複数回答可)



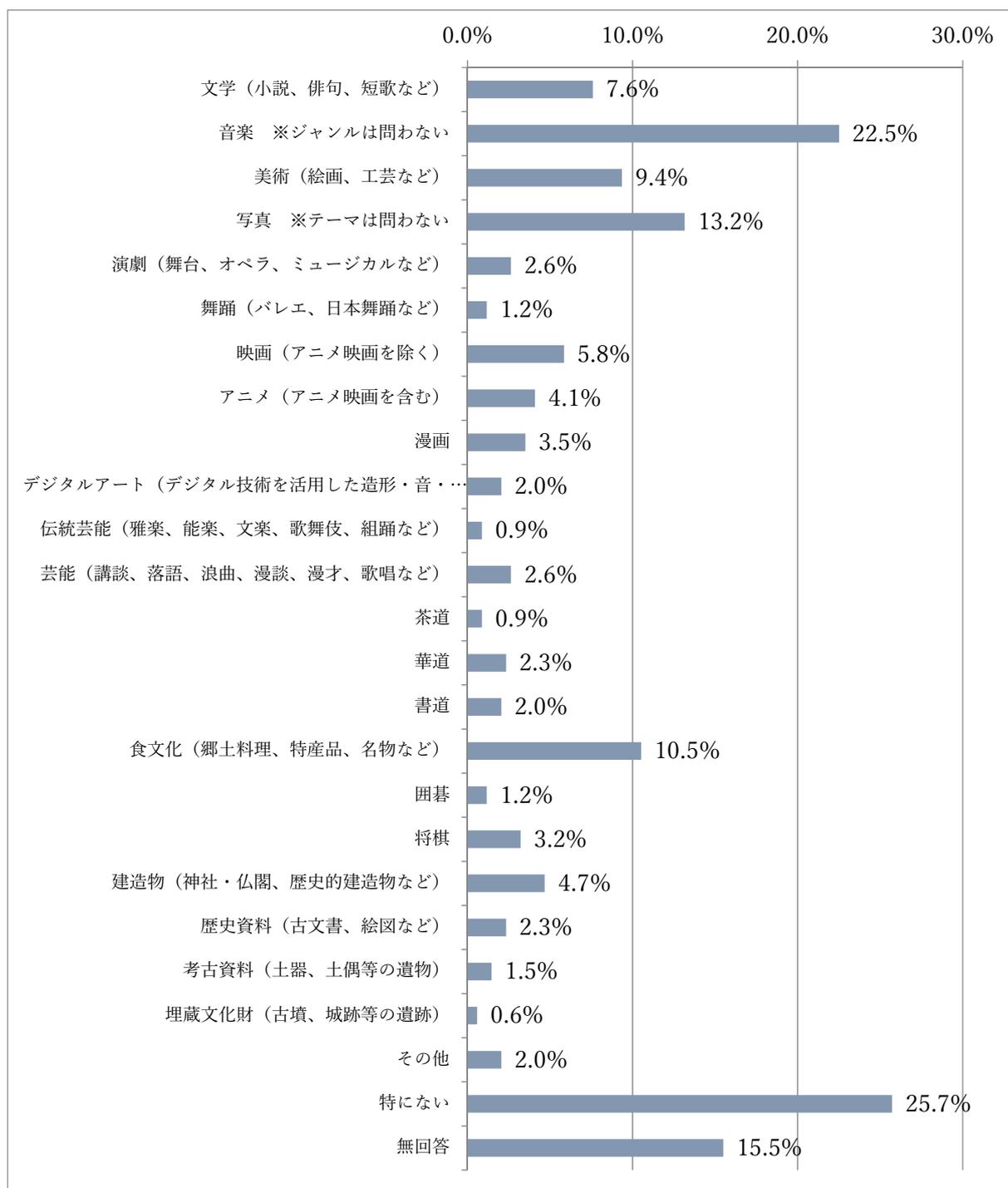
(その他の内容)

・服飾 ・洋裁 ・箏曲 ・ダンス ・テレビ ・クロスワード ・テレビ ・川柳 ・フラダンス ・朗読

(特にないの理由)

- ・機会がない ・興味がない ・時間が無い
- ・まったく興味がないわけではなく、数年に一度程度は観劇や文化財や歴史の資料館へ行くことはあります。よく行かかと言われれば時々といったレベルです。
- ・やりたいと思うものがないため。
- ・若いときは、舞踊、茶道、華道、書道。今は足腰痛のため無理、特別理由もない 等

【問1-2】あなたが文化芸術に関して、実践している分野は何ですか。あてはまるものを、次の中から選んでください。(複数回答可)



(その他の内容)

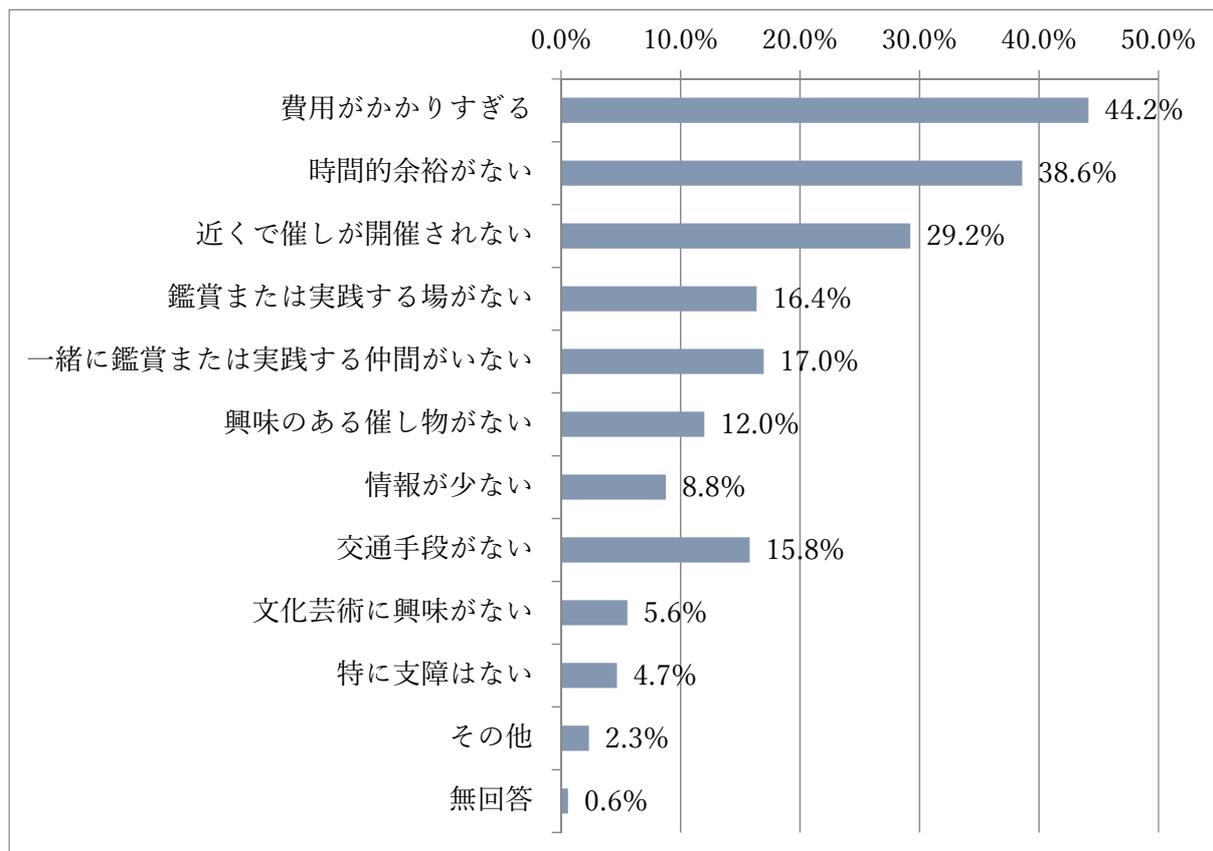
・模型作り ・洋裁 ・箏曲 ・よさこいソーラン ・レザークラフト ・手芸 ・朗読 等

(特にないの理由)

・芸術に充てる時間が取れていないため ・鑑賞するが自分でやってみたいとは思わないため
 ・鑑賞だけで満足しているため ・鑑賞する方が好きのため ・余裕がないため ・機会がないため
 ・興味が無いため ・費用と時間が無いため ・才能が無いため ・自分にはセンスがないため
 ・自分にスキルが無いため ・行動力が無いため

- ・自身に才能が無いことを自覚しており行動力(車の運転など)もないため。
- ・出かけることが面倒であるため ・なんとなく縁が無いため
- ・興味がある分野を教えてくださいるところがないため。 ・きっかけや方法が分からないため
- ・実践するには向いていないと思うため ・何もしたくないため
- ・見るのは良いがやる気は無いため ・今特にやりたいものがないため
- ・暮らしを支えるのに精一杯であるため 等

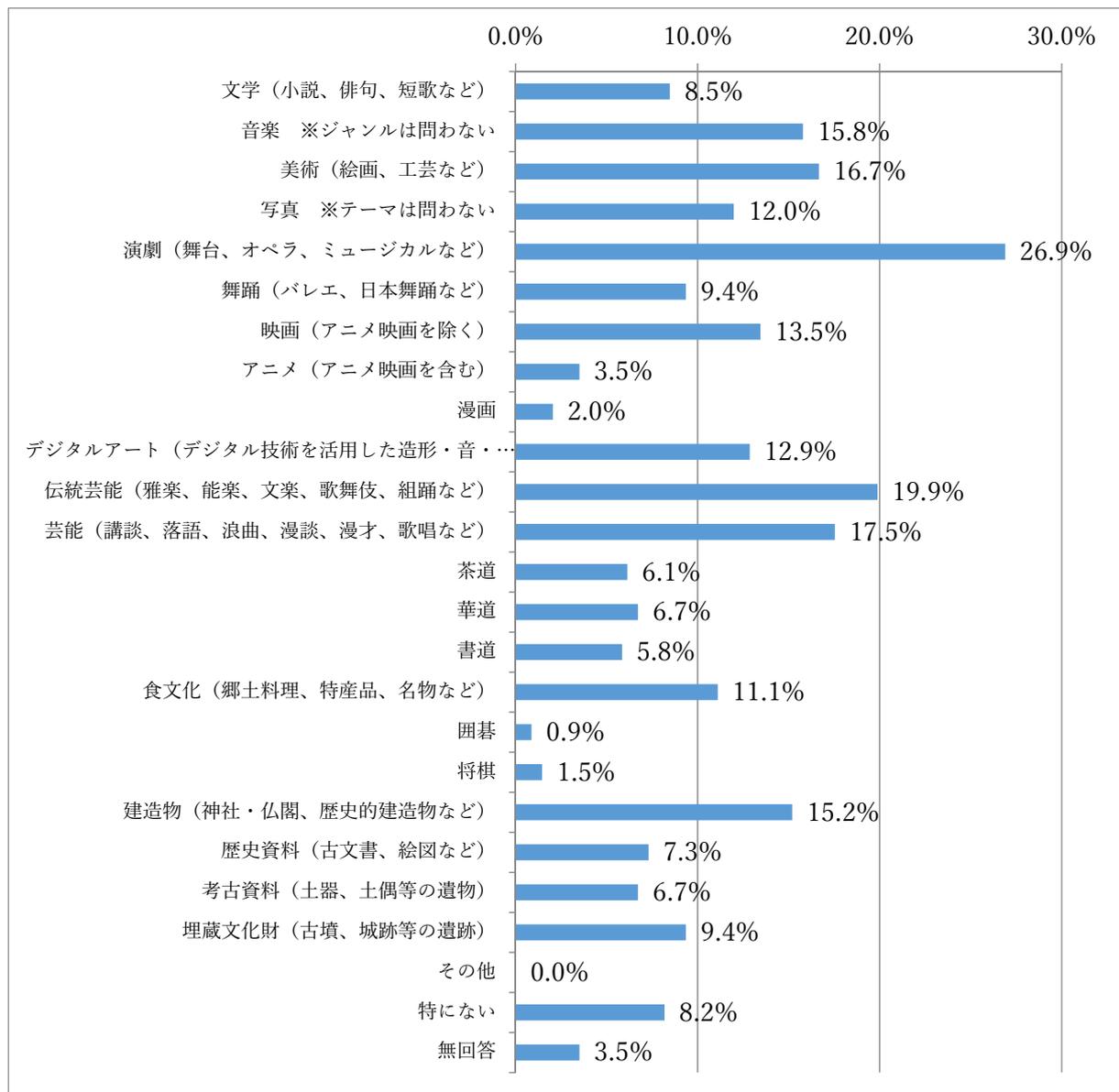
【問2】あなたが文化芸術を鑑賞または実践する上で、支障となることは何ですか。あてはまるものを次の中から選んでください。(複数回答可)



(その他の内容)

- ・優先順位で他の趣味が優先されてしまう ・コロナウイルス等、感染症、腰の痛み等で参加しない
- ・体調の変化 ・一人で見たい ・県内での催しが少なく、上京するしかない
- ・実践はしようと思わない ・夫が介護4になり自分のために使う時間的余裕がない ・自分の休みと休館曜日が重なってしまう 等

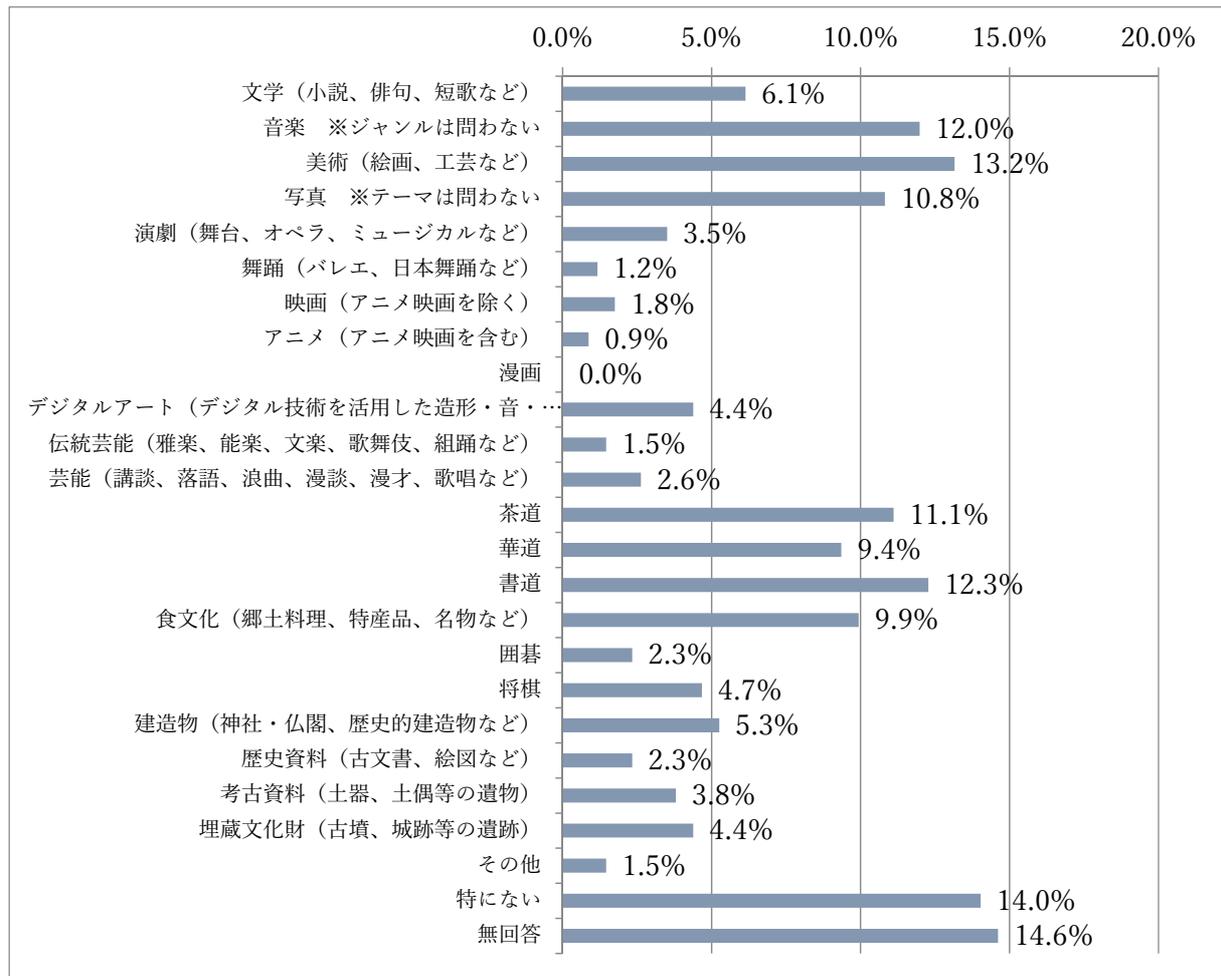
【問3-1】あなたが問1で選んだもの以外で、機会があれば鑑賞してみたい分野は何ですか。あてはまるものを、次の中から選んでください。(複数回答可)



(特にないの理由)

- ・興味がない
- ・鑑賞したいものは鑑賞している
- ・したいものは多少なりとしている
- ・前問でチェックしていないものに関して興味がない
- ・問1で選んだもので現状は満足している
- ・今実践しているもので充分
- ・好きな物を楽しみたい 等

【問3-2】あなたが問1で選んだもの以外で、機会があれば実践してみたい分野は何ですか。あてはまるものを、次の中から選んでください。(複数回答可)



(その他の内容)

- ・フラワーアレンジメント ・陶芸 ・アートのような書道
- ・古来の地元の歴史や文化で現代の我々素人にとっても興味を持って楽しめるものがないか探して多くの人と共有できたらいいなと思う 等

(特にないの理由)

- ・自ら実践は、ハードルが高すぎて考えられないため ・時間に余裕がないため ・興味が無いため
- ・現状以外の分野で興味が無いため。 ・出かけることが面倒になったため
- ・興味のあるジャンルを鑑賞するだけで十分であるため ・自分にはセンスがないため
- ・今鑑賞、鑑賞実践している音楽で充分堪能しているため ・やる気が無いため
- ・実践にはそれほど興味がなく、映画鑑賞や読書、研究に時間を使いたいため
- ・「実践」までの努力、勇気が持てないため ・子どもが小さいので時間が持てないため
- ・歳だからおっくう、思うように行動することができないため 等

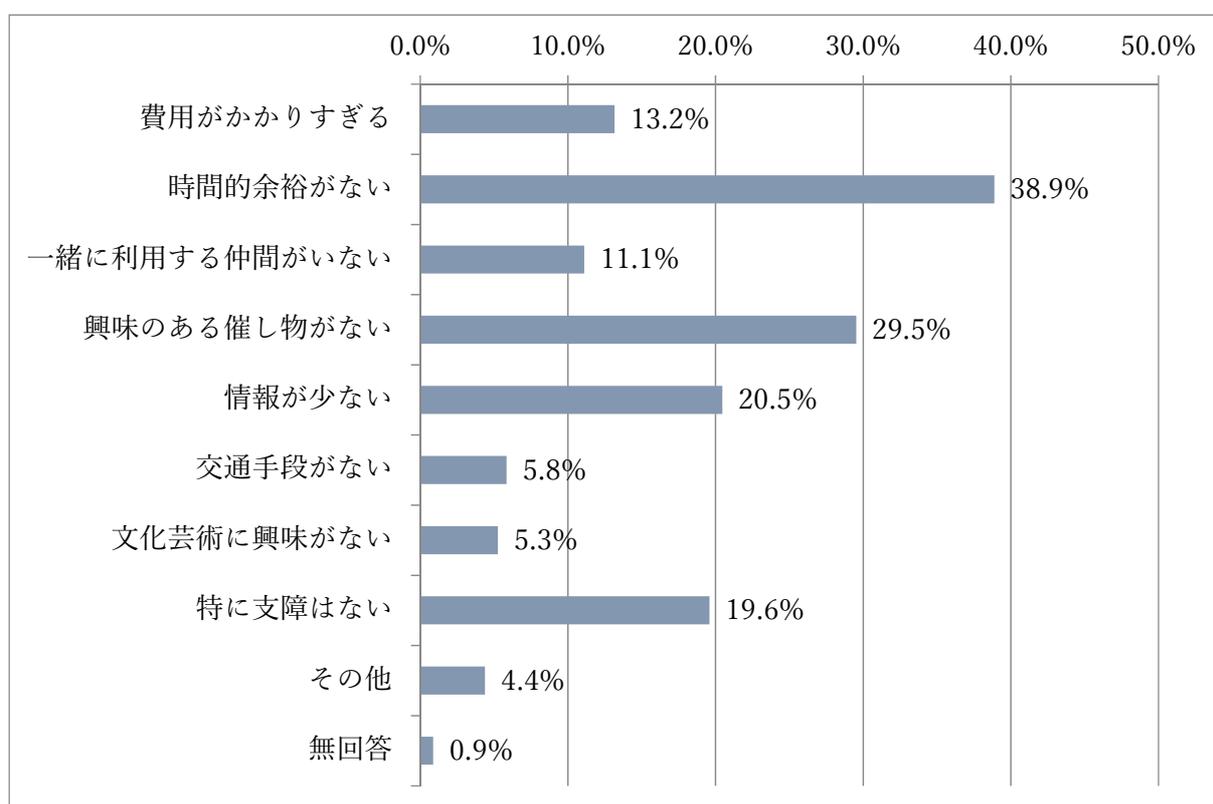
【問4】あなたは、県内の文化施設をどのくらいの頻度で利用しますか。あてはまるものを次の中から一つ選んでください。※文化施設とは、美術館・博物館・文学館、文化ホール、図書館、科学館、富士山世界遺産センター、ライブハウス、映画館などを言います。



(ほとんど利用しないの理由)

- ・映画等は家で鑑賞できるため ・興味がないため ・時間が無いため ・機会がないため
- ・どこにどんな施設があるか知らないため ・利用する必要が無いため ・お金がないため
- ・コロナ禍のため ・コロナで外出を控えていたため ・コロナ自粛のため
- ・あまり趣味ではないため ・子どもが小さいため ・興味のある催しがないため
- ・家族の居宅介護中であるため ・健康上の理由による(足腰の痛み等)
- ・強く望んでいる分野がない、県外施設を利用するため ・生活にどうしても必要ないため
- ・仲間などがいないため ・特別理由はない ・日中ほとんど県内にいないため
- ・交通手段がないため 等

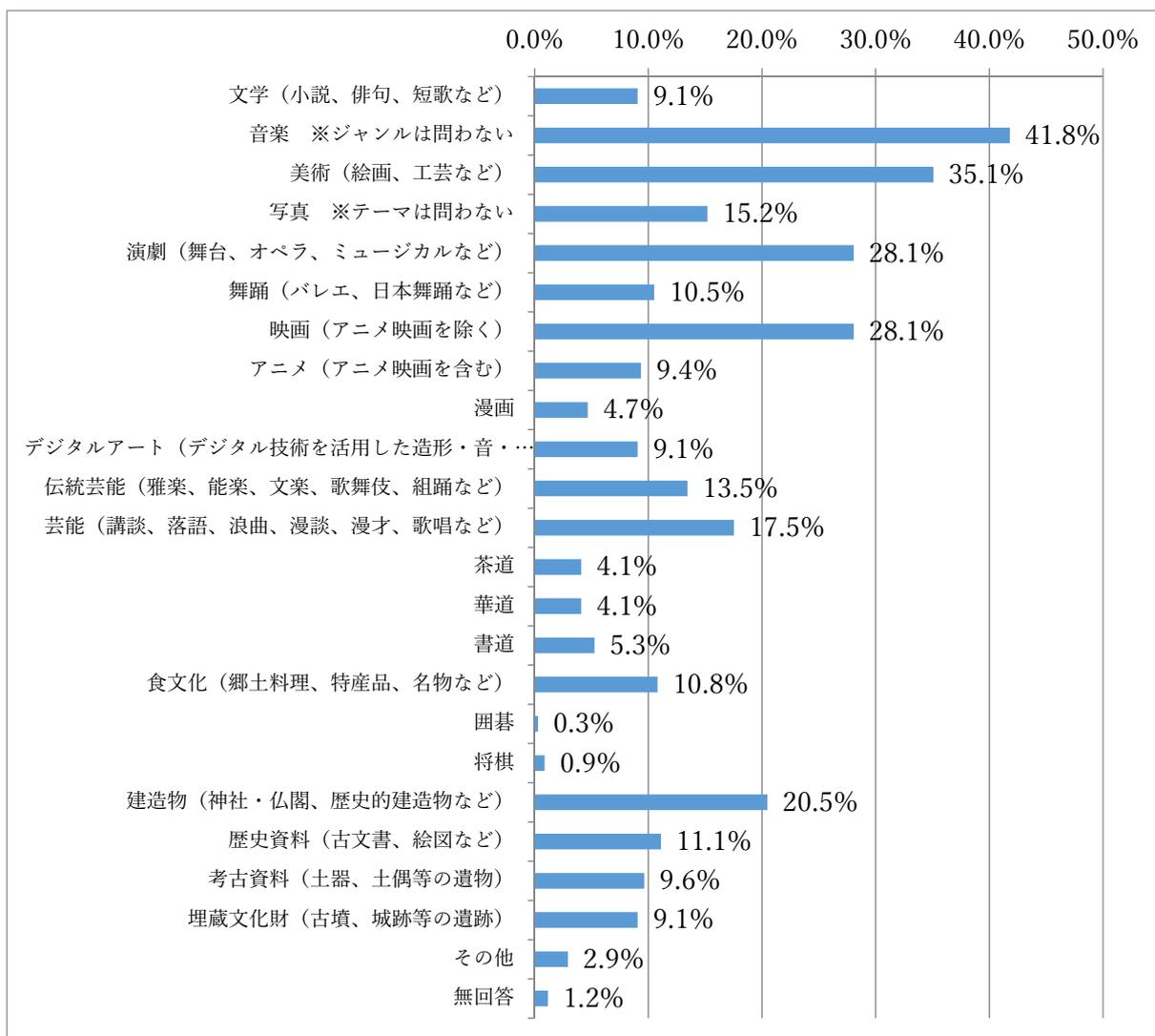
【問5】あなたが県内の文化施設を利用する上で、支障となることは何ですか。あてはまるものを次の中から選んでください。(複数回答可)



(その他の内容)

- ・感染症 ・体調 ・混んでいる
- ・催し物の開催場所身近にない。あっても好みではないものが多い ・魅力を感じない
- ・甲府地区へのアクセスが良くなく、時間がかかりすぎる ・施設が遠い ・距離的な問題
- ・有料の駐車場を使わなければならない ・興味ある所蔵書物が少ない ・他にやることがある
- ・映画館が遠く、一つしかないため時間的余裕がなく行きづらい ・関心と興味がないため
- ・子どもを連れて美術館へ行くのは気が引ける ・優先順位で他の趣味が優先されてしまう 等

【問6】あなたが県内の文化施設を利用したいと感じる文化芸術の分野は何ですか。あてはまるものを、次の中から選んでください。(複数回答可)

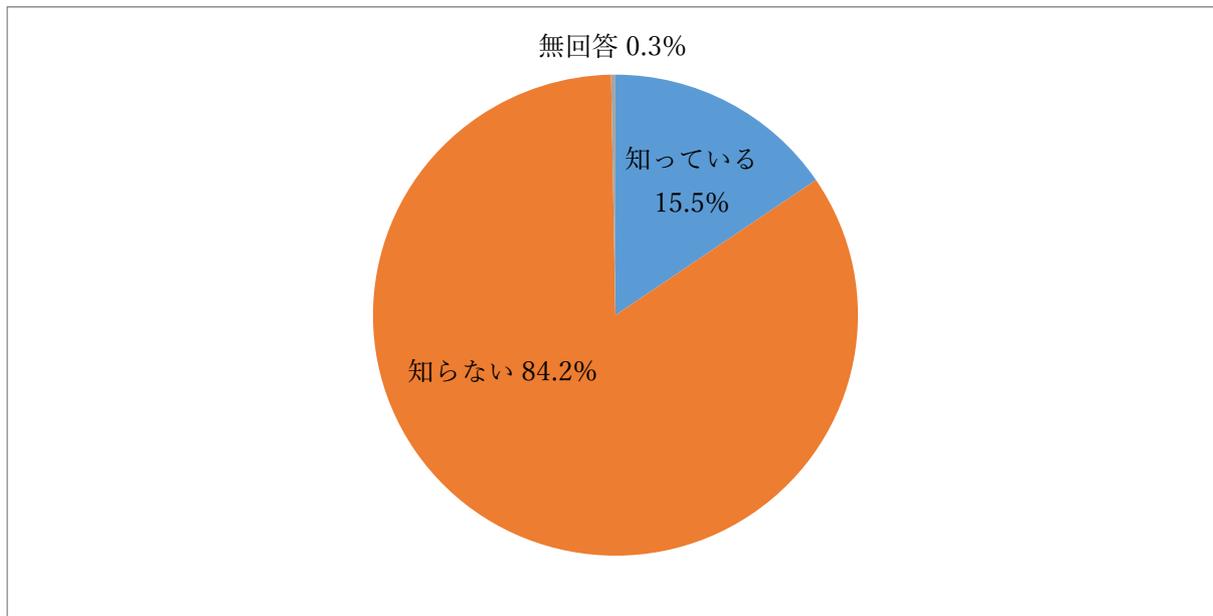


(その他の内容)

- ・自分の興味の範囲外 ・特にない ・たまに親に付き合う ・子ども用の催し
- ・利用したいと思わない ・興味が無い ・デザインアート ・現代アート

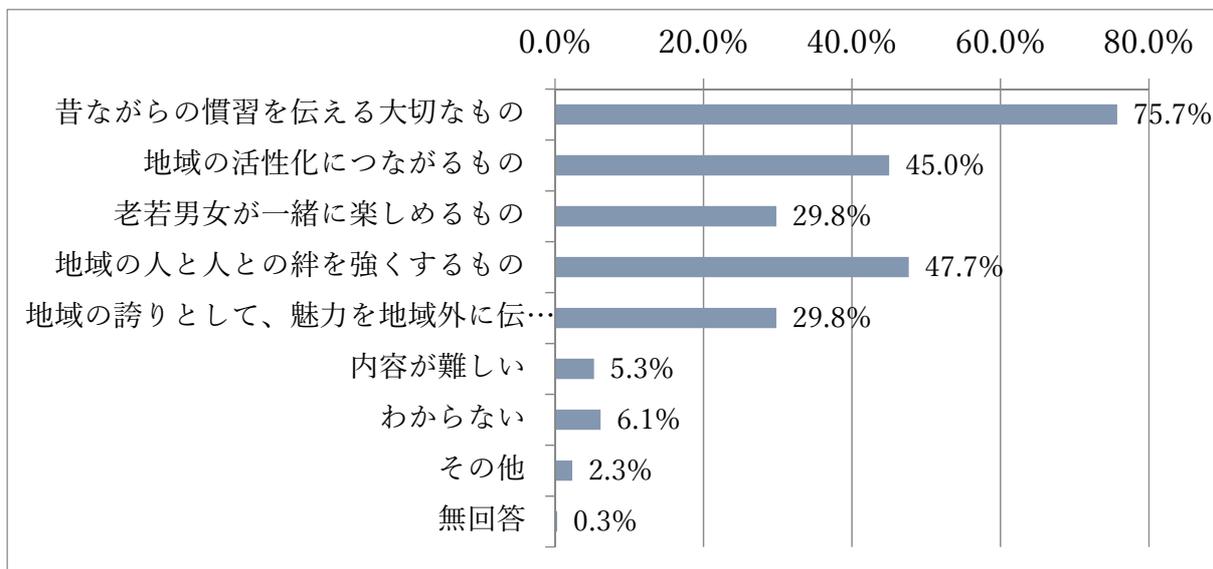
■ 山梨県の文化芸術の現状について伺います。

【問7】県では、県民の間に広く文化芸術についての関心と理解を深めるとともに、文化芸術の振興に取り組む意欲を高めるため、11月を「やまなし文化芸術推進月間」と定めています。あなたは、11月が「やまなし文化芸術推進月間」であることを知っていますか。



■ 伝統芸能や地域のお祭りの現状と取り組みについて伺います。

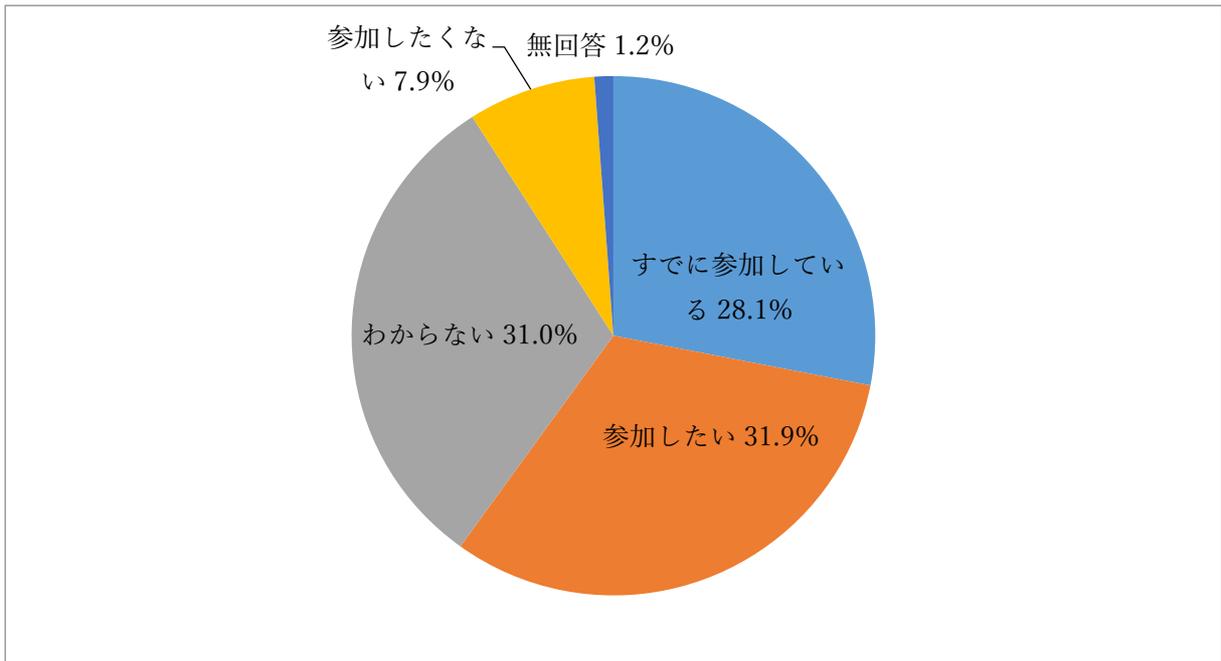
【問8】あなたにとって、伝統芸能や地域に伝わる祭りについて、どのような印象を持っていますか。あてはまるものを次の中から選んでください。(複数回答可)
 ※伝統芸能には、雅楽、能楽、歌舞伎、組踊り、人形浄瑠璃などがあります。



(その他の内容)

- ・煩わしい ・居住地域に催しものがないため評価できない ・やりたい人だけやれば良い
- ・仕事や家庭の事情が考慮されず親子で強制参加させられる厄介なもの
- ・若い世代に引き継ごうとしてできていないもの ・どうでもいい ・山梨には特にない? 等

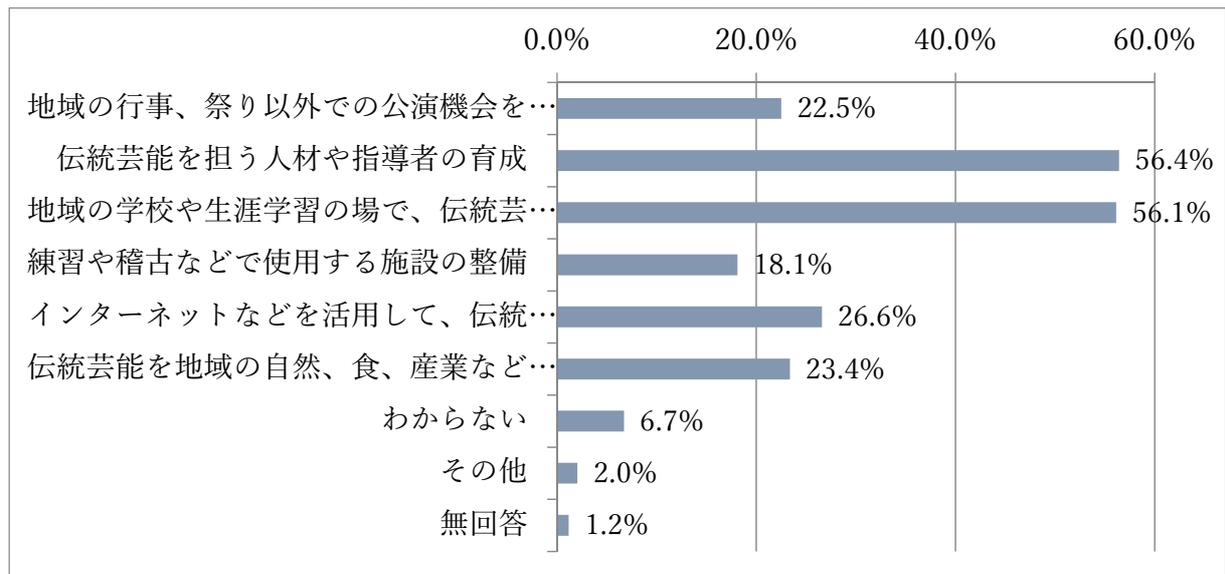
【問9】あなたは、伝統芸能や地域のお祭りに参加したいですか。あてはまるものを、次の中から一つ選んでください。



(参加したくないの理由)

- ・考え方や目的が自分と異なっているため
- ・まだ地域になじめていないため
- ・煩わしいため
- ・雰囲気が苦手なため
- ・団体に動くのは好きではないため
- ・時間が無いため
- ・興味が無いため
- ・自分だけで楽しめばいいと思っているため
- ・騒がしいのが嫌いなため
- ・移住者には付き合い等ちょっと面倒なところもあってハードルが高いため
- ・自分の地区には伝統的なものがないように思うため
- ・地域の人間性があまり好きではなく、地域の知り合いなどに積極的には会いたくないため、
- ・密を避けるため
- ・必要性を感じないため
- ・面倒なため
- ・高齢のため
- ・体力的な問題により思うように手伝いができないため
- ・地域特有のおせっかいがひどいため、地域行事全般において遠慮したい。
- ・人の集まる場所は好きではないため
- ・年寄りの集まりで発展性が全くないため
- ・強制的な参加を求められているので、気を遣うため 等

【問10】あなたは、伝統芸能や地域の祭りの保存・継承のために、どのような取り組みが必要だと思いますか。次の中から特に必要と思うものを3つまで選んでください。



(その他の内容)

- ・伝統を守る部分もあるとは思いますが、それ以外に若い世代や地元の人以外が自発的に参加して新しい発想で発展させる自由度があった方が面白くなるのかなと思います
- ・お祭りを保存して継続するのも大変です
- ・ある程度の補助やインセンティブ制度が必要だと思います
- ・開催日や準備期間に仕事が空けられるよう地域単位で配慮・調整する
- ・県及び市町村からの補助 ・金銭的補助 ・廃れるものは必要ない
- ・興味あるものに形を変える ・地域の祭りなど若い世代の参加意欲のつながりが薄れている 等